

橋爪亮督 sax
市野元彦 guitar
西嶋徹 contrabass

2019 08月11日(日)

開場 14:30
開演 15:00~

(2ステージ入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)
MC 3500 円+2drinks order

CAFE BEULMANS

03-3484-0047
info.cafebeulmans@gmail.com
東京都世田谷区成城6-16-5-2F

メールでのご予約の場合、
必ず当日ご連絡がとれる電話番号を
ご記載ください。



市野元彦

1968年神戸市生まれ。同志社大学在学中より関西圏で活動を始める。1999年Berklee College of Music卒業。Mick Goodrick(g), Bret Willmott(g)などに師事。2001年に帰国後、首都圏にて活動を始める。2007年2月にAmmonite Musiqueよりリーダー作『Sketches』、2008年11月にはBoundee Jazz Libraryより『Time Flows (like water)』を発表。現在は藤原大輔(ts,electronics) 佐藤浩一(keys,synth,p) 千葉広樹(b,electronics)との"rabbitoo"、外山明(ds) 津上研太(as) 落合康介(b)との"Time Flows Quartet"、元山ツトム(pedal steel g) 笠井トオル(b) 山本達久(ds)とのユニットなどの自己のプロジェクトを中心に活動。またレギュラーグループとしては橋爪亮督 GROUP、渋谷毅 DUO、小山彰太"幽玄郷"、津上研太"元太平洋"、織原良次"miD"、佐藤浩一"Melancholy of a Journey"などに参加している。2014年2月、SONG X JAZZよりrabbitooの1st album『national anthem of unknown country』が発売。2014年6月には同アルバムのフランス盤(naïve)がヨーロッパ市場に向けてリリースされ、フランスのテレビ局"MEZZO TV"のTop Mezzo of September 2014に選出される。2016年4月、2nd album『the torch』が発売。



橋爪亮督

1970年生まれ。岡山大学在学中20歳の時にポストン・パークリー音楽大学から奨学金を受け渡米。1996年同校Jazz作曲科卒業。同年初のリーダー作となる「And Then You Heard Tales (HAO Record 428)」をアメリカ国内でリリース。翌年2枚目のリーダー作「In A Stranger's Hand (HAO Record 429)」をリリース。1997年帰国。2006年 POLYSTAR JAZZ LIBRARYより国内初となるリーダー作「WORDLESS」(P.J.L. MTCJ-3031)をリリース。2008年 BounDEE JAZZ LIBRARYより国内2作目となる「AS WE BREATHE」(B.J.L. DDCJ-7004)をリリース。2009年 Grapes Recordより国内初のライブ録音となる「Needful Things」(GPS-1206)をリリース。2012年 tactil esound recordsより「ACOUSTIC FLUID」(TS-001)リリース。2013年 Apollo Soundsよりグループとしては初のライブ盤「Visible/Invisible」(APLS-1304)をリリース。2014年続編となる「SIDE TWO」(APLS-1410)をリリース。現在は全曲オリジナルによる自身のグループを中心に新宿ピットインを始め首都圏ライブハウス等で活動中。2017年「incomplete voices」をリリース。



西嶋徹

1973年東京生まれ。5才よりヴァイオリン、高校よりエレキベースを始め、大学卒業後にコントラバスを始める。ジャズやアルゼンチンタンゴを軸に幅広い分野で活動。現在、Cuatrocientos、三枝伸太郎 Orquesta de la Esperanza、鬼怒無月 Quinteto、吉田篤貴EMOstrings、などのグループに参加。これまでに、葉加瀬太郎、綾戸智恵、小野リサ、小松亮太、Jazztronik、Pablo Ziegler等多くのアーティストのコンサートやレコーディングに参加。2014年にピアニスト林正樹との2枚目となるDUOアルバム「El retratador」をリリース。2018年、ソロアルバム「Phenomenology」をリリース。